

# ど根性アスパラ!です。

規格外の露地ものアスパラです。ここ数年、毎年この時期「馬場クリーニンク店」道路向かい電柱の根もとにニョキニョキ出てきます。



現代社会は通信技術が素晴らしく発達してきており、私たちの生活に大きく影響しています。

インターネット等の情報提供によって、知りたい情報がすぐに手に入り、自分の考えを世の中に発信したいと思えば簡単にできてしまう。その中で私たちは、色々な知識を身につけて成長していますが、反面、情報が氾濫しており、整理できていない状態でもあります。「論語」の中に「知を好めども学を好まざれば、その弊や蕩なり」という言葉があります。

「知」というのは、知識のことです。「学」というのは、学問ということなのですが、自ら得た知識を体系的に理解して、それに基づいて正しく物事を考えたり、判断できるようにすることを指しています。「弊」というのは、弱点とか欠点のことです、「蕩」は揺れ動いていて、

## 「本当の学びって?」

新得町立屈足中学校長 山下 英男



「きちんと定まっていることを指します。つまり、知識の断片を、いくらかくさん身につけても、それらを体系的に理解して、物事を論理的に正しく判断できるようにならなければ、確固とした自分の考えをもつた人にはなれない、ということなんです。ひとりで言えば、ただ単に知識を沢山持っているだけでは意味がないということなんです。」

たとえば、中学生がテストの点数を取るためには、沢山の知識を身につける必要があります。そのこと自体は大切なことかもしれませんが、それでも、大人になつたときに、いくらか知識を沢山持っていたとしても、それは、ただ単にそれだけのことであって、自分が身につけた知識を活用し、きちんと物事を筋道立てて考えて、正しく判断出来るようになっていなければ、勉強してきた意味がありません。

「これからの若い人たちは、そのような高い目標を目指して、勉強を続けていってほしいと思います。」

# 本

# 無送料

当販売所では様々なジャンルの書籍、雑誌、文庫、新書、週刊誌の定期購読など、ほとんど全ての出版物を確実にお取り寄せします。

今読みたい話題作! 欲しい本をお取り寄せ!

## いちいち屈足駐在所



鈴木進司 巡査部長 No.24

「レジャー時の事故防止について」

6月、本格的なレジャーシーズンです。釣り、登山、山菜採り、カヌー、ラフティング、サイクリングなど様々なレジャーを趣味にしている方が多いと思います。山岳の遭難事故等が他方で多発し、熊の出没、地面の滑落事故などで命を落とす方も毎年います。レジャーを楽しむ際には有事に備え以下のことを実施して下さい。・熊避けの鈴や熊スプレーを所持する。・遭難防止に備え、携帯電話、GPSなどを所持する。

登山の際には警察に登山届けを提出する。そのほか、出発時に家族に予定を細かく説明、その時の服装を知らせる、連絡がとれる状態のうちに現在地などを知らせておく。万一遭難などのトラブルにあった際、警察で検索する上で非常に有力な情報になります。遭難事故の大半は、そういった対策をまったくしていなかった人がほとんどです。「自分に限っては大丈夫だと思ふ」という油断が大きな事故につながります。レジャーを楽しむ際にはそういった準備を確実に行って下さい。



道新五月号ポケットブックの御案内です。



5月号「北海道の道」2015年3月号で特集した後、再び取り上げてほしいという多くの要望に応え、再特集。

地域の特産品が充実しているうえ、土地の食材を生かしたグルメを楽しむなど、道の駅を目的に出かける人も増えているそう。今回は道内120の道の駅から前号発行以降にオープン、リニューアルオープンした施設を中心に28駅を紹介。他92駅をリストにまとめました。春のドライブシーズンに活用していただきたい1冊です。配布済み。

ポケットブック次号予告「言うことなしの実力派野菜 プロックリー」

## 電池のきれた兜虫

赤池 武臣

これしか方法のないことを幼い武彦に幼児語を交えながら繰り返し枕元で言ってきた。

最初こそ泣いて後を追っていた武彦だったが、無理矢理押し返され、ドアに鍵を掛けられる日が続くうちに、ぜんまい仕掛けの人形のようにおとなしく目を閉じ、大抵は眠ってくれるようになった。

理解するには、あまりにも幼過ぎたが、どうにもならないという諦めが、いつのまにか武彦の理性を、そう変えてしまったのだろう。

武彦はいつも、そんな武彦の寝姿に手を合わせ出ていった。

それでも、何かの弾みでなかなか眠られず、それでいてかたくなに眼を閉じ、眠ったふりをする武彦をみると、典子は涙があふれた。

いつそのこと、ひと思いにこの子と死んでしまおうかと思うときもあった。

が、幼い魂で、ひたすら淋しさに耐えている、その寝顔をみると、声をこらし思いきり泣いて部屋を後にするのだった。

眠れないときの武彦は、典子が出て行くとやおら起き上がった。

そして、開くはずもないとは百も承知してはいるが、それでも、よちよちと玄関に降りてゆき、何度かドアを押してみる。

しかし、もう泣くことはしなかった。同じ動作を何回か繰り返し、自分の気持ちを諦めさせると、また玄関に這い上がって小さなちゃやぶ台の前に坐り、典子が用意していた煎餅を噛んだ。

寝転びながら、ミルクを時間をかけ飲みながら、そうして、時間をかけて飲み食いを終わると、からっぽになった瓶の乳首をくわえたまま、暫くぼつねんと転がっているが、やがて口にくわえていた乳首を離すと、一回転して起き上がり、リンゴ箱に一杯つまった玩具をひっぱりだす。

箱の中には、典子の代役をつとめるかのように色んな玩具がつまっていた。典子は、当てにしている小金が入ると、いつも、色々な玩具を買ってきた。

## ねっとわーく屈足



ねっとわーく屈足電子版 ミニコミ紙「ねっとわーく屈足」が、パソコンやスマートフォンで閲覧できます。 ツイッターも屈足の話一杯毎日更新!

## じじ-akira1942

